

剣道ニュース

第2号

編集：NPO法人日本剣道協会

発行所：東京都中野区中野3-32-10(アヤベビル2階)

TEL (03) 3384-2726 FAX (03) 3380-1408

メールアドレス：office@taido.gr.jp

ホームページ：http://taido.gr.jp

印刷：ヨシダ印刷株式会社 TEL (03) 5637-1281

平成19年度 NPO法人日本剣道協会通常総会開催

去る5月27日(日)13時30分より、平成19年度NPO法人日本剣道協会通常総会が中野サンプラザ8階2番研修室において開催されました。

会に先立ち、ご臨席賜った二代宗家祝嶺正献代行工藤依子様から「この会での意見が今年一年の元気の源になるよう、また、活動していく上での大きな力となるように」との挨拶を頂きました。その後、中島章皓

会長より「皆様の忌憚りの無いご意見を頂き、出来る限り反映できる様、誠意執行して参りたい」との挨拶がありました。

審議事項に先駆け、議長に武田良夫氏(東京多摩地区)が全会一致で選出され、議長より議事録署



左から安部理事長・中島会長・工藤宗家代行

名人として渡辺憲治氏及び小林学氏の2名が指名されました。

引き続き議案審議に入り、平成18年度の事業報告、同年度の決算報告及び平成19年度の事業計画、同年度の予算案が審議され、概要次のような意見・要望等の活発な議論はあったものの原案どおり了承されました。

若い人材の役員登用を行い組織の刷新を図ること、普及活動に重点を置いた事業計画及び予算にすること、剣道本院の組織の実態とこれの必要性並びに日本剣道協会との関係などについて意見・要望があり、中島会長、安部理事長及び各局長から実態なり考え方の説明がありました。

その他、安部理事長より主な県地区を歴訪し、意見交換を行った際の概況説明並びに審査及び指導に係る剣道本院と日本剣道協会との関係については、現在調整中である旨の報告がありました。

以上、貴重な意見・要望等についてはできる限り今後の活動への参考とすることとし、16時45分、総会は無事閉会となりました。

第26回 全国高等学校剣道優勝大会 開催

快晴に見舞われた平成19年7月28日(土)、「第26回全国高等学校剣道優勝大会」が東京武道館第一武道場で開催されました。今年度は、昨年より18名多い21校54名が参加し、各校との友好を深めるとともに普段の鍛錬の成果を十分に発揮し、レベルの高い試合が行われました。



男子では、高木三弘選手(武蔵越生高校)、女子では佐生あさみ選手(帝京第三高校)が法形・実戦競技共に優勝し、全日本選手権への出場資格を得ました。

特に、今年は新人法形競技での活躍が目覚しかった植田美輝子選手(習志野高校)が、大会史上初の「敢闘賞」を受賞し、審判長近藤光男範士からその栄誉を讃えられました。

当日は二代宗家祝嶺正献代行工藤依子様、大会会長中島章皓先生(NPO法人日本剣道協会会長)にもご臨席とご挨拶を賜り誠に有難うございました。

そして、審判の先生方、進行に協力いただきました皆様、他沢山のご支援を賜り大会が滞りなく無事に成功を収めましたことに感謝申し上げます、ここに大会の結果をご報告申し上げます。

(記事：大会実行委員長清水孝之)



平成19年度称号階位審査会合格者

平成19年6月10日(日)伊東大原武道場

田畑 麻夜	東京多摩地区	四段練士	佐藤 将人	埼玉県	四段練士
坂本 巧	山梨県	四段練士	増田 輝幸	栃木県	四段練士
白倉 繁	山梨県	四段練士	青山 道生	埼玉県	五段
堀米 遼太	東京多摩地区	四段練士	並木 将志	東京城西地区	五段
萩野 真	埼玉県	四段練士	石川 健次	東京城北地区	六段
高木 靖夫	埼玉県	四段練士	刀襦 伯彬	大阪摂津地区	七段
前田 賢二	埼玉県	四段練士			



〈宮城県気仙沼市剣道協会始動!!〉

小松武五段練士・小松万里子五段練士が気仙沼市剣道協会発足に向け始動しました。

稽古初日、市内小学校の体育館に5歳から4年生までの11人が集まり、大会のビデオ鑑賞や、剣道とはどういう武道なのか、また礼法や基本的な転技の練習をしました。

小松練士は「内容はまだ体操教室に近いですが、子供たちは楽しんでやっていました。大島には習い事が少ないので父兄の反応も上々。話を聞く姿勢も真剣ですし、これから楽しみです。」と話していました。

県北方面には剣道が普及していないので、気仙沼市にも剣道が根付くよう、宮城県全体で応援していきます!

(記事：永久保陽子)

平成19年7月28日 東京武道館

第26回全国高等学校剣道優勝大会 結果

●新人法形競技

優勝 植田美輝子(千葉 習志野高等学校)
2位 菅生 優美(千葉 船橋高等学校)
3位 小室 春彦(埼玉 松山高等学校)

●級位法形競技

優勝 寺井 裕果(山梨 帝京第三高等学校)
2位 岩倉 渚(静岡 誠恵高等学校)
3位 菊池 幸行(埼玉 武蔵越生高等学校)

●女子法形競技

優勝 佐生あさみ(山梨 帝京第三高等学校)
2位 土井 安奈(山梨 帝京第三高等学校)
3位 佐藤 千咲(山形 酒田東高等学校)

●女子実戦競技

優勝 佐生あさみ(山梨 帝京第三高等学校)
2位 土井 安奈(山梨 帝京第三高等学校)
3位 吉澤 薫(山梨 帝京第三高等学校)

●男子法形競技

優勝 高木 三弘(埼玉 武蔵越生高等学校)
2位 奈良 幸将(山梨 帝京第三高等学校)
3位 五十嵐将紀(山形 庄内総合高等学校)

●男子実戦競技

優勝 高木 三弘(埼玉 武蔵越生高等学校)
2位 奈良 幸将(山梨 帝京第三高等学校)
3位 藤田哲三郎(静岡 静岡農業高等学校)

最優秀選手賞 高木 三弘(埼玉 武蔵越生高等学校)
優秀選手賞 佐生あさみ(山梨 帝京第三高等学校)
優秀選手賞 奈良 幸将(山梨 帝京第三高等学校)
敢闘賞 植田美輝子(千葉 習志野高等学校)



第31回 青森県剣道優勝大会結果

Table with 6 columns: No, 競技名, 優勝, 団体名, 準優勝, 団体名, 3位, 団体名. Lists results for various judo events in Aomori Prefecture.

第32回 埼玉県剣道優勝大会

Table with 4 columns: 種目, 優勝, 準優勝, 3位. Lists winners and runners-up for various judo events in Saitama Prefecture.



*****県地区剣道協会紹介 第1回 宮城県剣道協会 理事長 今野 清男 (記事 事務局長 平片 健一)*****

宮城県は東北地方の玄関口とも言われ、沿岸部では主に漁業が、中産間部では農業が盛んなところであり、米どころ、魚どころとも言われています。

宮城県剣道協会は昭和46年4月に発足して以来、現在は、8つの道場と2つの大学剣道部で活動しております。

会員数は平成19年6月現在で日剣協の正会員が22名、一般会員が113名が在籍しております。国内の協会では会員数の多い団体です。



石巻剣道協会後援会総会 (平成19年6月26日)

3月の総会を皮切りに、6月の第1回審査会、同月の宮城県民体育大会剣道競技会、全日本選手権・全国少年少女大会に向けての合同練習会、12月の第2回審査会、翌年3月には青少年大会、また、審査会と同日に指導者を対象とした講習会・審判研修会。さらには、指導者やご父兄、後援にたいしてのご方との懇

平成19年度 宮城県民体育大会剣道競技会 成績表

Large table with 8 columns: No, 種目, 順位, 氏名, 団体名, 順位, 氏名, 団体名. Shows detailed results for the 19th Miyagi Prefecture Citizens Sports Meeting Judo Competition.

親会を含めた反省会も開催しております。

各道場では市町村体育協会やスポーツ少年団に加盟し、主催する行事や、地域での催しや運動会での演武会や清掃奉仕、武道関係団体や体育関係団体が主催する武道まつり・体育大会などに積極的に参加し、地域剣道の輪を広げています。

次に最大の行事とも言える宮城県民体育大会剣道競技会についてですが、昭和57年に財団法人宮城県体育協会に加盟したことにより、宮城県民体育大会の種目の一つとして同年度より開催され現在に至っています。また、県体育協会へ加盟していることにより、宮城県選手が全国レベルで優秀な成績を収めたときに表彰を受けており、これまでたくさんの方の選手や指導者が表彰を受けています。

最近では剣道の普及と剣道の推進を図るために「石巻さかな祭り剣道優勝大会」を3年前より開催し、毎回多くの団体の参加を受け、全日本選手権を彷彿させる大きな大会となっています。今年は9月8日(土)～9日(日)の2日間の日程で宮城県石巻市総合体育館を会場に現在準備が進められています。

石巻の町にふさわしい賞品を準備してありますので、たくさんの方の参加をお待ちしております。おわりに、現在宮城県の各道場・大学剣道部では、会員・部員生を募集しております。現在学生の方や、宮城県に帰郷される方、これから宮城県に住む、あるいは住んでみたいという方、ぜひ宮城の地で剣道をしてみませんか。

Table listing member associations across various prefectures, categorized by '一般の部' (General) and '少年の部' (Youth).

会 員 募 集

日本剣道協会では剣道普及活動に尽力しています。「道場を立ち上げたい」「大学・高等学校に剣道部を設立したい」「稽古場はあるので指導者に来て欲しい」など普及に意欲的な方、ご相談に乗ります。不安なこと、分からない事、疑問等ありましたら、事務局までご一報ください。(E-mail: office@taido.gr.jp Tel: 03-3384-2726 Fax: 03-3380-1408)